

第40期

中間事業報告書

平成15年4月1日から平成15年9月30日まで



株式会社 **アールス物流**

株主の皆様へ



初冬の候、株主の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。ここに『第40期中間事業報告書』をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当中間期の我が国経済は、米国経済の回復期待、企業収益の改善、設備投資の増加などにより、緩やかながら底離れの動きが見られました。

このような事業環境の中、当社グループでは、中国に重点をおいたグローバルな物流拠点・ネットワークの拡充を進めてまいりました。

また収益管理を徹底するとともに、システム運用力の強化、フォワーディング業務の拡大など事業体質の強化を進めてまいりました。

当中間期の連結売上高は、前年同期に比べ9%増の208億円に、営業利益は前年同期比24%増の22億円となりました。

この下期でございますが、依然としてデフレ経済が継続する中、9月からの円高が輸出企業に与える影響が懸念されます。当社におきましても顧客の海外生産展開などにより国内の取扱貨物量は増加が期待できない状況が続いております。しかし中国を中心とする生産および物流の拡大と合理化ニーズはますます高まっていくものと考えております。

9月にはアルプス物流（上海）の倉庫棟の増築、10月には大連泰達アルプス物流の新倉庫を竣工いたしました。更にこの下期、中国・華東地区におきまして4支店を開設いたします。当面はこれら中国に新增設した拠点のスムーズな立上げと既存拠点を含めた機能、ネットワークの拡充に注力してまいります。

また、引き続き各事業の体質を強化するとともに、今後の業容拡大の鍵となる国内外の人材の育成と活性化を図ってまいります。これらにより、顧客ニーズに対応した物流商品の開発や、総合物流事業の技術とノウハウを活かした高品質な物流サービスを提供してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年12月

代表取締役社長

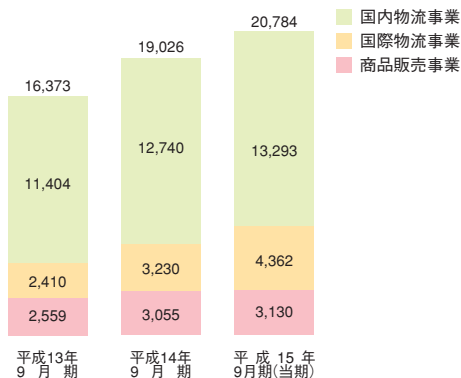
安間洋一

決算ハイライト

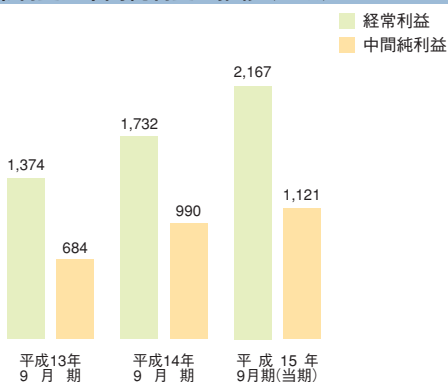
◆主要な連結経営指標等の推移

項目	平成14年 9月期	平成15年 9月期(当期)	前年同期比 増減
売上高	19,026百万円	20,784百万円	9.2%増
経常利益	1,732百万円	2,167百万円	25.1%増
中間純利益	990百万円	1,121百万円	13.1%増
1株当たり 中間純利益	60円69銭	68円74銭	8円05銭増
株主資本 中間純利益率	7.6%	7.6%	—
売上高 中間純利益率	5.2%	5.4%	0.2%増
総資産	29,341百万円	34,104百万円	4,763百万円増
株主資本	13,333百万円	15,165百万円	1,831百万円増
株主資本比率	45.4%	44.5%	0.9%減
1株当たり 株主資本	816円68銭	930円09銭	113円41銭増
設備投資額	989百万円	2,630百万円	1,640百万円増
減価償却 実施額	441百万円	492百万円	51百万円増
中間期末 従業員数	1,767人	2,049人	282人増

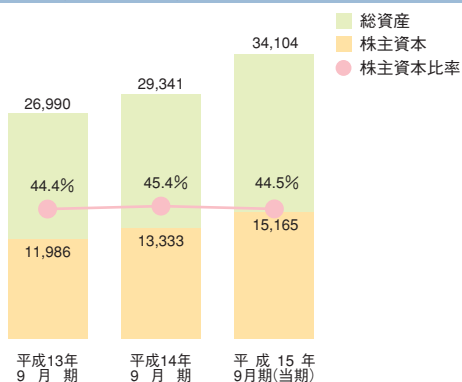
セグメント別売上の推移 (百万円)



経常利益・中間純利益の推移 (百万円)



総資産・株主資本・株主資本比率の推移 (百万円)



連結要約財務諸表

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

◆ 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	平成15年9月期 (平成15年9月30日現在)	平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	15,564	14,338
現金及び預金	6,707	6,159
受取手形及び営業未収金	6,871	6,522
繰延税金資産	517	433
その他	1,487	1,250
貸倒引当金	△ 20	△ 27
固定資産	18,540	16,420
有形固定資産	15,952	13,849
建物及び構築物	6,114	6,184
機械装置及び運搬具	882	916
工具器具備品	340	299
土地	6,447	6,447
建設仮勘定	2,167	0
無形固定資産	893	905
投資その他の資産	1,695	1,665
投資有価証券	403	313
繰延税金資産	263	307
その他	1,064	1,116
貸倒引当金	△ 35	△ 72
資産合計	34,104	30,758

科目	平成15年9月期 (平成15年9月30日現在)	平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	11,563	10,358
支払手形及び営業未払金	3,469	3,397
短期借入金	3,145	2,844
賞与引当金	753	628
その他	4,195	3,488
固定負債	5,885	4,992
長期借入金	5,195	4,274
退職給付引当金	325	319
役員退職慰労引当金	333	369
その他	30	29
負債合計	17,448	15,350
少数株主持分	1,490	1,242
(資本の部)		
資本金	1,494	1,494
資本剰余金	1,440	1,440
利益剰余金	12,084	11,121
その他有価証券評価差額金	75	22
為替換算調整勘定	94	97
自己株式	△ 23	△ 9
資本合計	15,165	14,166
負債・少数株主持分及び資本合計	34,104	30,758

◆ 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	平成15年9月期 (平成15年4月1日 ～15年9月30日)	平成14年9月期 (平成14年4月1日 ～14年9月30日)
売上高	20,784	19,026
売上原価	17,398	16,156
販売費及び一般管理費	1,187	1,096
営業利益	2,199	1,773
営業外収益	60	47
営業外費用	92	88
経常利益	2,167	1,732
特別利益	40	197
特別損失	34	15
税金等調整前中間純利益	2,173	1,913
法人税、住民税及び事業税	963	835
法人税等調整額	△ 75	△ 77
少数株主利益	164	164
中間純利益	1,121	990

◆ 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	平成15年9月期 (平成15年4月1日 ～15年9月30日)	平成14年9月期 (平成14年4月1日 ～14年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,208	2,005
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,837	△1,134
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,228	177
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 4	△ 148
現金及び現金同等物の増加額	594	899
現金及び現金同等物期首残高	5,909	4,057
現金及び現金同等物中間期末残高	6,504	4,957

単独要約財務諸表

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

◆ 中間貸借対照表

(平成15年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	8,715	流動負債	7,818
現金預金	2,878	支払手形・営業未払金	3,042
受取手形・営業未収金	4,600	短期借入金	2,962
繰延税金資産	330	賞与引当金	379
その他	908	その他	1,433
貸倒引当金	△ 2	固定負債	1,687
固定資産	13,425	長期借入金	1,383
有形固定資産	9,762	退職給付引当金	127
建物	4,247	役員退職慰労引当金	176
土地	5,004	負債合計	9,506
その他	511	(資本の部)	
無形固定資産	542	資本金	1,494
投資その他の資産	3,119	資本剰余金	1,440
投資有価証券	398	利益剰余金	9,648
関係会社株式	1,109	その他有価証券評価差額金	74
その他	1,614	自己株式	△ 23
貸倒引当金	△ 3	資本合計	12,633
資産合計	22,140	負債・資本合計	22,140

◆ 中間損益計算書

(平成15年4月1日～15年9月30日)

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	11,814
売上原価	9,645
販売費及び一般管理費	918
営業利益	1,249
営業外収益	76
営業外費用	51
経常利益	1,274
特別利益	0
特別損失	3
税引前中間純利益	1,271
法人税、住民税及び事業税	565
法人税等調整額	△ 16
中間純利益	721
前期繰越利益	290
中間未処分利益	1,012

※財務諸表は、中間財務諸表等規則により作成しています。

上海、大連で新倉庫竣工

アルプス物流（上海）有限公司では、中国のWTO加盟に伴う急速な物量増に対応するため、上海外高橋保税区にあります第1倉庫の隣接地に第2倉庫の建設を行ってまいりましたが、この9月に竣工いたしました。

新倉庫は従来の倉庫の2倍（延床面積14,000㎡）の規模ですが、既に半分近く埋まっている状況であり、順調なスタートとなっております。



アルプス物流（上海）第1・第2倉庫棟全景

また大連でも、本年5月に大連市保税区内に新会社を設立し、10月に新倉庫（延床面積8,900㎡）が竣工いたしました。

今後はこの新倉庫をベースに大連地区におきましても、保税倉庫機能を活用したVMI倉庫運営、KIT・JIT納入等のサービスを提供し、顧客ニーズに応じてまいります。



大連泰達アルプス物流 倉庫棟全景

中国への生産シフトが続く中、物流ネットワークの拡充とともに、これらの新設した保税倉庫と既存施設を含めた機能の充実を進め、物流サービスの向上を図ってまいります。

(株)流通サービス 騎西物流センターB棟完成

当社グループで消費物流を担う(株)流通サービスでは、騎西物流センターA棟（1999年2月完成）が手狭になったことを受け、昨年、隣接地を取得しB棟の建設に着手しておりましたが、この11月に完成いたしました。

消費者の生活様式の変化に伴い冷凍冷蔵品の需要が増加する中、騎西物流センターB棟は、これに対応した冷凍・冷蔵・常温の三温度帯の倉庫となっております。

1・2階が冷凍冷蔵スペース、3・4階が常温スペースとなっており、保管業務のみならず顧客のニーズに幅広く対応した流通加工サービスを提供してまいります。

流通サービスは、生協関連の流通加工・個配業務、また通信販売、食品問屋、衣料品メーカー等の流通加工・仕分け発送・保管業務等を主な事業としています。

「少量多品目・多頻度・小口配送」や「24時間・365日の作業体制」を特長として、順調に売上を拡大しております。

今後も消費物流分野におきまして、顧客ニーズに最適な物流システムを設計・提案し、高品質な物流サービスを提供してまいります。



騎西物流センターA棟・B棟全景

(株)流通サービス

本社所在地：埼玉県草加市遊馬町862-1

T E L：048-922-7221

騎西物流センターB棟

所在地：埼玉県北埼玉郡騎西町鴻荃3200-1

敷地面積：11,603㎡

延床面積：21,809㎡

拠点の状況 (平成15年9月30日現在)

事務所所在地

本 社	羽生営業所	名古屋営業所
古川営業所	高崎営業所	大阪営業所
仙台営業所	成田営業所	東京港センター
小名浜営業所	横浜営業所	盛岡出張所
郡山営業所	長野営業所	相馬出張所
新潟営業所	静岡営業所	

国内法人

株式会社流通サービス 株式会社流通運輸

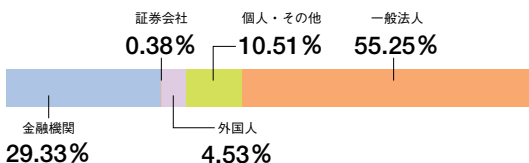
海外法人

アルプス物流香港有限公司
アルプス・ロジスティクス(シンガポール)株式会社
アルプス物流(上海)有限公司
アルプス・ロジスティクス(USA) インク
アルプス・ナイガイ・ロジスティクス(マレーシア) SDN.BHD.
天津泰達国際倉儲運輸有限公司
大連泰達アルプス物流有限公司
広東アルプス物流有限公司
上海東軟時代物流軟件有限公司

株式の概況 (平成15年9月30日現在)

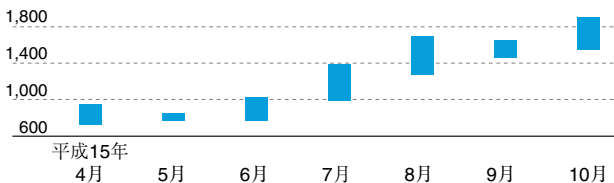
株主数 1,058名

所有者別株式分布状況



株価の推移

(円)



会社の概要

(平成15年9月30日現在)

社名	株式会社アルプス物流
英文社名	ALPS LOGISTICS CO., LTD.
本社所在地	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1756 TEL.045-531-4133 (代表)
設立	昭和39年7月2日
資本金	14億9,404万円
発行済株式総数	16,335,000株
社員数	497名
運行車両数	372台
倉庫面積	161,294㎡
主な事業内容	1. 貨物自動車運送事業 2. 貨物運送取扱事業 3. 保管事業 4. 輸出入貨物取扱事業 5. 通関業 6. 利用航空運送事業 7. 航空運送代理店業 8. 包装資材販売事業 9. 成形材料販売事業 10. 金属回収事業

ホームページアドレス <http://www.alpsbutsuryu.co.jp/>

株主メモ

決算期	年1回 3月31日
定時株主総会	6月下旬
株主確定基準日	定時株主総会・利益配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他予め公告する日時
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所市場第2部
名義書換代理人	中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL.03-3323-7111 (代表)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店、全国各支店
貸借対照表および損益計算書掲載のホームページアドレス	http://www.alpsbutsuryu.co.jp/kessan.html



アルプス物流



この印刷物は再生紙を使用しています。